Kind Basifel Oblande in it

(9) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

⑫公開特許公報(A)

昭59—38253⊁

Mint. Ci.3 C 08 L 33/12

1

U 3

識別記号

庁内整理番号 7142-4 J **砂公開 昭和59年(1984)3月2日**

//(C 08 L 33/12 33/06)

7142-4 J

発明の数 審査請求 未請求

(全 6 頁)

の光拡散性アクリル樹脂成形体

创特 昭57-148877

20出 昭57(1982)8月27日 魚

四発 明 者 学田一夫

大竹市御幸町20番1号三菱レイ

ヨン株式会社内

長谷川意 の発 明

東京都中央区京橋二丁目3番19

号三菱レイヨン株式会社内

杉森正裕 個発

> 大竹市御幸町20番1号三菱レイ ョン株式会社内

の出 三菱レイヨン株式会社

東京都中央区京橋2丁目3番19

号

弁理士 吉沢敏夫

鼮

路脚约名勒

65 炸粒束の質用

ルメタクリレート菜業合体100重量部 に対し下記の架橋がりマーをノーゴの重量部配 合した樹脂組成物を成形して得られる光拡散性 アクリル無路収形体。

発傷 ポリマー:

てルキル英の炭素数が!~4の 50~90面量系

アルキルアクリレート 10~40食物品

労省族ピニルモノマー 0~20 武器を

その他のモノエチレン性不良和

0~20重量系

からなる非栄機性モノマーノのの重量視と架 ぬなモノマー 4 3 ~ 3 重量 風を 腰 海 元 会して 羽られる粒子径10~500μ、ゲル合有量 3 0 ~ 9 0 永俊男、彫刻度 3 ~ 3 5 なる製機

発用の単細な影射

発明は高い光拡散性を有すると問時に高い 光調洗過率をも変わ倒えた則引カバー終に当し た光拡散性アクリル御脂成形体に関する。

従来アクリル質解成形体に光拡散効果を与え る方法としては薪材製鋼に転機パリウム、酸化 タルク等の無機化合物の依粒子を分数 させるか、あるいは塑模様のあるダイスで抑出 すか、エンポスロールを通すなどの機械的手法 で凹凸模様を付与する方法が一般的であった。

しかしながら塑模様のあるダイスやエンポス ロールを用いる方法ではある程度光拡散効果の ある成形板は得られても、殷明カベー等の用途 に応じた各種形状に二次加工した場合、表面の 凹凸が失なわれて十分な光拡散効果を示す、成 形体が得られないという意大な欠点があった。

また、無機化合物の微粒子を基材樹脂に添加 した場合には一般に十分な光拡散性は得られて も光報透過串の低下が大きいという欠点があり、

特局昭59- 38253(3)

方්仮ビニルモノマーとしてはスチレン、 αーメチルスチレン、 ビニルトルエン、 ハロ かい 化スチレン で 別 の で で の で の で の で の で の で の で が で の で が き しくは コーノ と の 飲 が で ある。 芳 * 後 彼 ビニルモノマーを コ の 食 散 を 超 えて 川 い る と 光 砂 透 湿 等 の 低 下 を ま ねく の で 好 ま しく ない。 架 後 ボ リマーの 図 折 事 的 整、 架 様 区 の コントロール な ど の 点 か ら は コ の 選 針 を 超 え ない 範 囲 で 川 い た 方 が 良い 時 果 が 得 ら れる 場 合 が 多 い。

その他のモノエチレン性不飽和モノマーは特に用いる必要はないが、30重量を配えない 範囲で用いることは可能である。具体例として はフマール酸、マレイン酸および共取合可能な カルボン酸とそのエステル類、アクリル酸、メ タアクリル酸、アクリロニトリル、ハロゲン化 ピニル、およびピニルエステル製等が使用可能 である。

契保性モノマーとしては、分子内に3個以上 の不飽和筋合を持つ化合物が用いられるが、特

虫 魚 昂 で あり 、 特 に ℓ 0 ~ φ 政 量 那 で あ る こ と が 好 ま し い 。

本発明のもう!つの特徴はある特定のゲル含 有限および駆割配を有する架機メリマーを拡散 剤として用いるという事である。

下記に示す剤 定法で得られた ゲル合有量の値が 50~90 放置 5、好ましくは 60~85 型 置きでかつ砂剤 度が 3~25、好ましくは 9~20 型 機 ポリマーを用いた場合にのみょチルょう クリレート 系 本合体に対する 使れた 光拡散 効果を与える。

ヤル合有量がより変数多未満の契機ポリマーあるいは影響度がよよを倒える契機ポリマーを用いた場合には十分な光拡散効果が得られないはかりか全体的にいくぶんへイズイになり光線 透過率も低下するので好ましくない。逆にゲル合有量がすり重量多を超えるか、あるいは影響 皮がよみの契格ポリマーを用いた場合には成 形体表面は荒れた塵じになり、特殊な場合を除 き間閉カバー等の用途には向かないものになる。

にその1個以上の不怠和結合のうちの少なくと も/別がアリル茶である様な化合物であること が好ましい。このようなアリル著含有架鍵モノ マーを用いることにより、本処用の特徴の!つ である架賃ポリマーの軽視度、ゲル合併のコン トロールが容易になるはかりでなく、架橋ポリ マー内部に選展の架檐分布を与えるので良好な 特性がみられやすくなる。 アリルおを含有する 架保性モノマーとしてはアリルメクタリレート 、 トリアリルシアヌレート、 トリアリル イソシ ア キートが代表的なものであり、アリルメタクリ レートが粋に好ましい。さらにこれら以外のモ の他の巣傷性モノマーとしてはエチレングりっ ールジメクグリレート毎のアルキレングリコー ルの不包和カルボン宙エステル ; プロピレン が リコールジアリルエーテル等のアルキレングリ コールの不包和アルコールエーテルトジビニル ペンゼン与の多価ビニルペンゼンをがあげられ る。梨様性モノマーの薬加量は、削配非梨株性 モノマーの合計量!00 賃 盤部あたり as~s

(ゲル合有単・彫刻度の翻定法)

所定量の架格ポリマーを秤量ビンに秤盤し、約100倍量のメテルエテルケトン(MER)中に98時間及設する。 浸微余分のMERをデカンテーションにより十分に除去し、MERで影響にある数料の重度を求しし、次いで減圧乾燥によりMERを乾燥除去し試料の絶乾素量を適定する。 算出は次式に従う。

ゲル合有針(山後系)= <u>熱乾重報(MEK浸温後)</u> ×100

影 引 度 -- MEK 影削状態の裁科別統一 熱乾麻隆 範 乾 薫 量

架体ボリマーのゲル含有は、影別度の調整は主に用いる架体性モノマーの繊細、最の過数および遊量の理似移動剤の使用により行なわれる。 連級移動剤としては炭素散 3 ~ 3 ののアルキルメルカフタン、エステル系メルカフタン等通常 用いられるものを用いることが出来る。

架構ポリマーの駐海重会は遊常行なわれる方 伝で行なう事が出来、用いる開始期、駐海安定 かつた。

この架構ポリマーを節囲し、そのJaょッシ ュ(s00μ)遊過分を実施例ノーので得た架 袋 ポリマーのかわりに用いる他は、実施例 / ー (3)と同様の手順で押出板を製造し、同様に評価 した。

この成形板の全光敏透過率は938、鉄価は りょであつたが嵌面は非常にザラザラした荒れ た感じであり、風明カバー等には好ましくない ものであつた。

お考例は

災點例 / 一//) で用いたのと同様の反応署 器に 次の化合物を仕込んだ

メテルメタクリレート	. 4	0	並建部
nープチルアクリレート	3	o·	重量部
スチレン	,	0	重量器
アリルメククリレート	. 4	. 5	卫皇部
tードデセルメルカアタン	. 4	ı <i>3</i>	京東部
遊覧数カリウム	•		金数部

スルフオコハク陰のエステルソーダ塩 と3 飲食家

コミの 単独部

容器内を十分にチッ据ガスで監接した後、上

記化合物の混合物を撹拌しながら10℃まで昇 弱し、そのままよ時間保持して取合を完了させ た。役られたラテツクス中のポリマー粒子は約 aanの粒子径を有していた(光透遺体で御定)。 このラテツォスによ出監配の現化カルシウムを 節即して塩折し、さらに脱水・水洗・乾燥 して **初末状の架貨ポリマーを存た。**

この乳化な合により得られた刺機ポリマーを 実施例!一切で得た架候ポリマーのかわりに用 いる他は全く実施例ノーロと阿様にして押出板 を製剤し肉様に評価した。

この成形板は全光線透過率まりま、鉛値10、 4 の皮製団光沢度!の?であり、光鉱数類果が 不十分で服明カバーとして不再きなものであつ to o · .

実施例 / 一切で用いたのと同じ反応容器に次 の化合物を仕込み実施例ノーのと同様の手閣で 粒状の架器ポリマーを得た。

*********	. 3 3	加量部
フテルメタクリレート	30	水脈部
n ブチルアクリレート	3'0	型線部
スチレン	5	放棄部
アリルメタクリレート		准量部
ューオクチルメルカブタン	as	激量器
ラウロイルベーオキサイド	15	政政部
毎三リン酸カルシウム	10	魚量部
界面括性刺	00	/ 重量器
*	2 '0 0	集量部

得られたピーズ状架機がリマーの平均粒子径 は約100であり、ゲル合有量は??取量多、 延設度は / 」であった。

このピーズ状架積メリマーを実施例 / ー(/)で 製造した架構ポリマーのかわりに用いる他は、 実施例/一以と向機の手順で押出板を製造し、

同様の手触で評価した。

この押出板の全光製透過率はよりが、単価は 77、40度額節光沢度はよりであり、表面状 誰も均一で極めて良好であった。

参考例は

実施例!一切で用いたのと同じ反応を群にす リルメククリヒートを除く実施例はで用いた化 合物を仕込み、実施例!一切と阿協の手用で数 状の未架器ポリマーを得た。

得られたビーズ状ポリマーの平均粒子径は約 100であり、ゲル合有益は0であった。

この未来複ポリマーを実施例ノーので製造し た架筒ポリマーのかわりに用いる他は実施例! 一切と同様の手順で押出板を製造し、同様の手 脳で評価した。

この成形板はやや動つた感じではあるが光拡 敗皮は低く、また60度製画光沢度が11まと 高く、脳明用カバー等の用途には不向きなもの であつた。

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

59-038253

(43) Date of publication of application: 02.03.1984

(51)Int.Cl.

CO8L 33/12 //(CO8L 33/12 CO8L 33/06

(21)Application number : 57-148877

(71)Applicant: MITSUBISHI RAYON CO LTD

(22)Date of filing:

27.08.1982

(72)Inventor: KISHIDA KAZUO

HASEGAWA AKIRA

SUGIMORI MASAHIRO

(54) LIGHT-DIFFUSING ACRYLIC RESIN MOLDING

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a light-diffusing acrylic resin molding which has both high light diffusing ability and high light transmittance and does not cause lowering in the light diffusing ability even when fabricated, by blending a specified quantity of a specified crosslinked polymer with a methyl methacrylate polymer.

CONSTITUTION: A resin compsn. obtd. by blending 1W30pts.wt. crosslinked polymer with 100pts.wt. methyl methacrylate polymer is molded to obtain the titled molding. Said crosslinked polymer has a particle size of 10W500µ, a gel content of 50W90wt% and a degree of swelling of 3W25 and can be obtd. by suspension- polymerizing 0.5W5pts.wt. crosslinkable monomer and 100pts.wt. non-crosslinkable monomer mixture consisting of 50W90wt% C1WC4 alkyl methacrylate, 10W40wt% C1WC8 alkyl acrylate, 0W20wt% arom. vinyl monomer and 0W 20wt% monoethylenically unsaturated monomer.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

FOR INFORMATION PURPOSES ONLY

- (19) JAPANESE PATENT OFFICE (JP)
- (12) LAID-OPEN PATENTS GAZETTE (A)
- 5 (11) Laid-open Patent Application No. 59-38253
 - (43) Laid open 2 March 1984)
 - (51) Int. Cl.³ Identification Code Patent Office File Nos.

10 C 08 L 33/12

. ≟7142-4J

//(C 08 L 33/12 33/06)

7142-4J

Number of inventions: 1

15 Request for examination: None (Total 6 sheets)

- (54) Light-diffusing acrylic resin molding 👫 🔾
 - (21) Patent Application No. 57-148877
- 20 (22) Application date: 27 August 1982
 - (72) Inventors

K. Kishida

c/o Mitsubishi Rayon KK

25 20-1 Miyukicho, Otake

A. Hasegawa

c/o Mitsubishi Rayon KK

2-3-19 Kyobashi, Chuoku, Tokyo

M. Sugimori

30 c/o Mitsubishi Rayon KK

20-1 Miyukicho, Otake

(71) Applicant

Mitsubishi Rayon KK

- 35 2-3-19 Kyobashi, Chuoku, Tokyo
 - (74) Agent

T. Yoshizawa, Patent Attorney

SPECIFICATION

1. TITLE OF THE INVENTION

Light-diffusing acrylic resin molding

2. WHAT IS CLAIMED IS :

5

25

Light-diffusing acrylic resin molding which is produced by molding a resin composition in which 1 - 30 parts by weight of the crosslinked polymer noted below is blended with 100 parts by weight of a methyl methacrylate polymer.

Crosslinked polymer:

Crosslinked polymer with a particle diameter of 10 - 500 μ , a gel content of 50 - 90% by weight and a swelling degree of 3 - 25 which is produced by suspension polymerization of 0.5 - 5 parts by weight of a crosslinkable monomer and 100 parts by weight of a non-crosslinkable monomer consisting of

alkyl methacrylate in which the number of carbon atoms of the alkyl groups is 1 - 4 MMN, ~ Bulylkeyldz 50 - 90% by weight

alkyl acrylate in which the number of carbon atoms of the alkyl groups is 1 - 8

10 - 40% by weight

aromatic vinyl monomer 0 - 20% by weight

other monoethylenic unsaturated monomer 0 - 20% by 30 weight

3. DETAILED DESCRIPTION OF THE INVENTION

The present invention relates to a light-diffusing acrylic resin molding which possesses an excellent light diffusion property and, at the same time, also has high light transmittance and which is suitable as a lighting cover, etc.

Conventionally, the usual method of imparting a light diffusion effect to acrylic resin moldings is to disperse fine particles of an inorganic compound such as barium sulfate, titanium oxide or talc, etc. in a base resin or to impart an irregular pattern by mechanical means such as effecting extrusion with a die which has a pattern of effecting passage through embossing rolls.

5

20

25

30

35

However, with a method using a die which has a pattern or embossing rolls, even if a molding which has a light diffusion effect to a certain degree is produced, there is the major drawback that when secondary processing to various shapes suitable for lighting covers, etc. is effected, the surface irregularities are lost, and so there is failure to produce a molding which displays a satisfactory light diffusion effect.

Also, in cases in which fine particles of an inorganic resin are added to a base resin, although a satisfactory light diffusion effect is generally achieved, there is the drawback that there is a considerable fall in the light transmittance, and there is drawback that the base resin's physical properties such as its impact strength, etc. deteriorate.

The present invention is one which makes respect of these improvement in drawbacks conventional methods, and it has been achieved as the result of the discovery that a light-diffusing acrylic molding which combines an excellent diffusion property and high light transmittance and whose light diffusion property does not deteriorate secondary processing if is effected can produced by making a specific admixture of a specific crosslinked polymer in a methyl methacrylate polymer.

The invention is a light-diffusing acrylic resin molding which is produced by molding a resin composition in which 1 - 30 parts by weight of the crosslinked polymer noted below is blended with 100 parts by weight of a methyl methacrylate polymer. Crosslinked polymer:

Crosslinked polymer with a particle diameter of 10 - 500 μ , a gel content of 50 - 90% by weight and a swelling degree of 3 - 25 which is produced by suspension polymerization of 0.5 - 5 pts.wt. of a crosslinkable monomer and 100 pts.wt. of a non-crosslinkable monomer consisting of

alkyl methacrylate in which the number of carbon atoms of the alkyl groups is 1 - 4

alkyl acrylate in which the number of carbon atoms of the alkyl groups is 1 - 8

10 - 40 wt%

5

10

. 15

20: .;..

25.

30

35

aromatic vinyl monomer 0 - 20 wt other monoethylenic unsaturated monomer 0 - 20 wt

The invention is characterized by the fact that a crosslinked polymer with a specific composition, particle diameter, gel content and swelling degree is admixed as the light diffusion agent of a methyl methacrylate polymer. As a result of this, invention provides a light-diffusing acrylic resin molding possessing an excellent performance which has never been achieved in cases in which conventional inorganic light diffusion agents are admixed.

One special feature of the invention is constituted by the method of manufacture crosslinked polymer which is used as a light diffusion agent and the prescription of the particle diameter that is produced. More specifically. The crosslinked polymer which is used is one whose particle diameter which has been produced by suspension polymerization is 10-500 μ, preferably 35-200 μ. With a crosslinked

polymer whose particle diameter exceeds 500 μ , even if its composition, gel content and swelling degree are the ranges which are prescribed within the invention, and molding is effected after it is added to methyl methacrylate polymer, the surface of resulting molding feels rough, and the molding undesirable as material for a lighting cover, On the other hand a satisfactory light diffusion effect is not achieved by a crosslinked polymer whose particle. diameter is less than 10 μ , especially one with a particle diameter of 1 μ or less which is produced by emulsification polymerization.

5

10

25

30

Appropriate composition regions also exist for the monomers which constitute the crosslinked polymer which is used in the invention and, with compositions outside these regions, the light diffusion effect is unsatisfactory, or the light transmittance is unsatisfactory, or the only moldings produced by blending these compositions and effecting molding are ones whose surface feels rough.

monomer composition which is suitable constituting the crosslinked polymer which is used in the invention is a composition consisting of 50-90 wt% of an alkyl methacrylate in which the number of carbon atoms of the alkyl groups is 1-4, 10-40 wt% of an alkyl acrylate in which the number of carbon atoms of the alkyl groups is 1-8, 0-20 wt% of an aromatic vinyl monomer, 0-20 wt% of another monoethylenic unsaturated monomer, and 0.5 - 5 pts.wt. of a crosslinkable monomer the combined total pts.wt. of of per noncrosslinkable monomers.

Methyl methacrylate, ethyl methacrylate, propyl methacrylate and butyl methacrylate, etc. can be used alone or mixed as the alkyl methacrylate in which the number of carbon atoms of the alkyl groups is 1-4, and methyl methacrylate is particularly preferable. The

amount of the alkyl methacrylate used is 50-90 wt%, preferably 55-90 wt%.

Methyl acrylate, ethyl acrylate, propyl acrylate, butyl acrylate, or 2-ethyl-hexyl acrylate, etc. can be used alone or mixed as the alkyl acrylate in which the number of carbon atoms of the alkyl groups is 1-8, and substances such as butyl acrylate and 2-ethyl-hexyl acrylate, etc. whose glass transition temperature is low are the more preferable. The amount of the alkyl acrylate used is 10-40 wt%, preferably 25-40 wt%.

5

10

20

25

30

35

It is possible to use styrene, a-methylstyrene, vinylstyrene or halogenated styrene, etc. as 15 aromatic vinyl monomer, and the amount thereof used is 0-20 wt%, preferably 3-15 wt%. The use of more than 20 wt% of an aromatic vinyl monomer is undesirable, since it causes deterioration of the light transmittance, From the point of view of adjustment of refractive index and control of the crosslinking, etc. of the crosslinked polymer, found in most cases that it is better to use an amount not exceeding 20 wt%.

It is not particularly necessary to use another monoethylenic unsaturated monomer, but it is possible to use one in an amount not exceeding 20 wt%. By way of specific examples, it is possible to use fumaric acid, maleic acid, copolymerizable carboxylic acid and thereof, acrylic acid, methacrylic acrylonitrile, halogenated vinyl and vinyl esters, etc.

A compound which has 2 or more unsaturated bonds in its molecules can be used as the crosslinkable monomer, and it is particularly preferable that it be a compound in which at least 1 within the 2 or more unsaturated bonds is an allyl group. The use of such a crosslinkable monomer which contains allyl groups makes it easy to achieve good characteristics, since, as well

gel content of the crosslinked polymer easy, it gives a suitable crosslinking distribution in the crosslinked By way of crosslinkable monomers, contain allyl groups, there are, as typical substances, allyl methacrylate, triallyl cyanurate and triallyl allyl methacrylate being particularly isocyanate, By way of other crosslinkable monomers. preferable. apart from these, it is possible to cite alkylene glycol unsaturated carboxylic acid esters such ethylene glycol dimethacrylate, etc.; alkylene glycol unsaturated alcohol ethers such as propylene glycol diallyl ether, etc.; and polyvalent vinyl benzenes such as divinyl benzene, etc. The amount of crosslinkable monomer added is 0.5 - 5 pts.wt. per 100 pts.wt. of the combined total of the non-crosslinkable monomers noted above, 1.0 - 4 pts.wt. being particularly preferable.

10

15

20

25

30

35

Another special feature of the invention is that a ... crosslinked polymer which has a specific gel content and swelling degree is used as a diffusion agents 200 1001

An excellent light diffusion effect is imparted to the methyl methacrylate polymer only when a crosslinked polymer whose gel content found by the measurement method described below is 50-90 wt%, preferably 60-85 wt%, and whose degree of swelling is 3-25, preferably 7-20.

If a crosslinked polymer whose gel content is less than 50 wt% or a crosslinked polymer whose degree of swelling exceeds 25 is used, this is undesirable, since a satisfactory light diffusion effect fails achieved and, in addition, the material becomes rather hazy overall and the light transmittance deteriorates. Conversely, if a crosslinked polymer whose gel content exceeds 90% or whose degree of swelling is less than 3 is used, the molding has a surface which feels rough

it is not suited to and, except in special cases, applications such as that of a lighting cover, etc.

Methods of measurement of gel content and degree of swelling: 5

A set amount of crosslinked polymer is weighed in a weighing bottle and is immersed for 48 hours in an amount of methyl ethyl ketone (MEK) that is about 100 times greater. After the immersion, thorough removal of excess MEK is effected by decantation, the weight of the sample which has been brought to a swollen state by the MEK is determined, and then the MEK is dried and removed by vacuum drying and the absolute dry weight of the sample is measured. Calculations by the following 15 formulas are made.

.

Gel content (wt%) = Absolute dry weight (after MEK immersion) x 100 Weight of sample that is taken

10

25

30

35

Degree of swelling 20 Weight of sample in MEK swelling state - absolute dry weight Absolute dry weight

> Adjustment of the gel content and the degree of swelling of the crosslinked polymer is mainly effected through the adjustment of the type and the amount of the crosslinkable monomer that is used and the use of a suitable amount of a chain shift agent. employed substances such as a 2-20C alkyl mercaptan or an ester-based mercaptan can be used as a chain shift agent.

> of the crosslinked Suspension polymerization polymer can be effected by normally employed procedure although there are no particular restrictions and, regarding the initiator and suspension stabilizer which are used, it is necessary to take care over the used amounts, etc., in order to avoid departure from the

preferred ranges for characteristics such as the particle diameter and the gel content, etc.

What is meant by a methyl methacrylate polymer in the invention, is a methyl methacrylate homopolymer or a copolymer of methyl methacrylate and another monomer, eg, methyl acrylate, ethyl acrylate, n-butyl acrylate or ethyl methacrylate, etc. in which the methyl methacrylate component is 85% or more.

10

The amount of crosslinked polymer system diffusion agent used in the invention is 1-30 pts.wt., preferably 5-15 pts.wt. relative to 100 pts.wt. of the methyl methacrylate polymer.

15

The methyl methacrylate polymer and the crosslinked polymer system light diffusion agent can be mixed by normally employed procedure such as the use of a Henschel mixer, etc.

20

25

30

35

The mixture of the methyl methacrylate polymer and the crosslinked polymer system light diffusion agent can be made a molding by the same procedure as that for ordinary methyl methacrylate polymers, i.e. extrusion or injection molding procedure.



There is no objection if, within the range in which the object of the invention is achieved, small amounts of a dye pigment, a bluing agent, a fluorescent whitener, a heat stabilizer or other additives are added for the purpose of increasing the product value.

The molding which is produced in this manner combines an excellent light diffusion effect and high light transmittance, and is very suitable as material for lighting covers, etc.

Below, a description in further detail is given by means of examples of implementation, though the

invention is not limited to these examples of implementation.

Example 1

5

(1) Manufacture of crosslinked polymer

The following compounds were charged into a reaction vessel provided with a stirrer, a reflux cooler and a nitrogen gas introduction port, etc.

Methyl methacrylate .60 pts.wt. n-butyl acrylate :30 pts.wt.; styrene 10 pts.wt. allyl methacrylate 15 1.5 pts.wt. t-dodecyl methacrylate 0.3 pts.wt. azobisisobutyronitrile ∵ 0.5 pts.wt. polyvinyl alcohol 1.0 pt.wt. water 200 pts.wt.

20

25

After the interior of the vessel had been thoroughly replaced by nitrogen gas, the mixture of the compounds noted above was heated to 70°C while being stirred, and polymerization was caused to proceed in the nitrogen gas. After 4 hours, the temperature was raised to 90°C, and polymerization was completed by holding at 90°C for 1 hour. After the completion of polymerization, dewatering, water-washing and drying were effected, and granular beads were obtained.

30

The average particle diameter of the beads that were obtained was 120 μ , the gel content was 75 wt% and the swelling degree was 11.

35 (2) Manufacture of acrylic resin molding

10 pts.wt. of the crosslinked polymer obtained in (1) was added to 100 pts.wt. wt. of a methyl methacrylate polymer (Acrylpet MDK manufactured by

Mitsubishi Rayon KK) and thoroughly mixed therewith by means of a Henschel mixer, and then pellets were produced by means of an extrusion machine.

The pellets that were produced were dried for 24 hours at 80°C, and then a 2.5 mm thick sheet was molded by extruding the pellets 220°C by means of the same extrusion machine.

of the molded sheet that was produced were measured by an integrating bulb type haze meter, its 60-degree specular gloss was measured by a digital variable-angle gloss meter (manufactured by Suga Shikenki), and the state of the molding's surface was judged visually.

The total light transmittance of this molding was 85%, its haze value was 79 and its 60 degree specular gloss was 23. Also, it was an excellent product whose surface was uniform and without any impression of roughness.

Reference Example 1

20

35

25 A crosslinked polymer was produced in the same way as in Example 1 (1) except that the amount of polyvinyl alcohol was made 0.3 pts.wt. The gel content and the swelling degree of the crosslinked polymer that was produced were about the same as in Example 1 (1), but, 30 at 600 μ , its average particle diameter was considerably greater.

This crosslinked polymer was screened, an extruded sheet was manufactured by the same procedure as in Example 1 (2) except that the 32 mesh (500 μ) pass fraction of this polymer was used instead of the crosslinked polymer that was produced in Example 1 (1), and evaluations were made in the same way.

The total light transmittance of this molding was 92% an its haze value was 76, but its surface had an extremely gritty rough feel, and it was undesirable as a molding for lighting covers, etc.

5

Reference Example 2

The following compounds were charged into a reaction vessel like that used in Example 1 (1).

. 10

·. • . ·

.. 15

Methyl methacrylate	60 pts.wt. 6
n-butyl acrylate	30 pts.wt.
styrene	10 pts.wt.
allyl methacrylate	1.5 pts.wt.
t-dodecyl mercaptan	0.3 pts.wt.
potassium persulfate	0.3 pts.wt.
sulfosuccinic acid ester	
sodium salt	1.5 pts.wt.
water	250 pts.wt.

.20

25

30

35

interior of had been the the vessel After thoroughly replaced by nitrogen gas, the mixture of the compounds noted above was heated to 70°C while being stirred, and was held as it was for 5 hours to complete The polymer particles in the latex polymerization. produced particle diameter had a approximately 0.2 μ (measurement by light transmission Salting out was effected by adding 5 pts.wt. of calcium chloride to this latex, and a crosslinked in powder obtained by form was effecting dewatering, water-washing and drying.

An extruded sheet was manufactured by exactly the same procedure as in Example 1 (2) except that this crosslinked polymer which had been produced by emulsification polymerization was used instead of the crosslinked polymer that was produced in Example 1 (1), and evaluations were made in the same way.

The total light transmittance of this molded sheet was 89%, its haze value was 1.0, its specular gloss was 107, and as its light diffusion effect was unsatisfactory, it was not suitable as a lighting cover.

Example 2

5

The following compounds were charged into a 10 reaction vessel which was the same as that used in Example 1 (1), and a crosslinked polymer was produced by the same procedure as in Example 1 (1).

	Methyl methacrylate	35 pts.wt. r
15	butyl methacrylate	30 pts.wt.
	n-butyl acrylate	30 pts.wt.
	styrene	5 pts.wt.
	allyl methacrylate	1.5 pts.wt.
	n-octyl mercaptan	0.3 pts.wt.
20	lauroyl peroxide	1.5 pts.wt.
	tribasic calcium phosphate	1.0 pt.wt.
	surfactant	0.01 pts.wt.
	water	200 pts.wt.

The average particle diameter of the crosslinked polymer that was obtained in the form of beads was approximately 90 μ , its gel content was 77 wt%, and its swelling degree was 13.

30 An extruded sheet was manufactured by the same procedure as in Example 1 (2) except that crosslinked polymer in the form of beads was used of the crosslinked instead polymer that was manufactured in Example 1 (1), and evaluations were made in the same way. 35

The total light transmittance of this extruded sheet was 85%, its haze value was 77, its 60-degree

specular gloss was 29, and its surface was uniform and extremely good.

Reference Example 3

5

10

15

20

25

35

The compounds that were used in Example 2 apart from allyl methacrylate were charged into a reaction vessel which was the same as that used in Example 1 (1), and an uncrosslinked polymer in the form of a powder was produced by the same procedure as in Example 1 (1).

The average particle diameter of the crosslinked polymer that was obtained in the form of beads was approximately 90 μ and its gel content was 0.

An extruded sheet was manufactured by the same procedure as in Example 1 (2) except that this uncrosslinked polymer which had been produced was used instead of the crosslinked polymer that was manufactured in Example 1 (1), and evaluations were made in the same way.

This molded sheet had a slightly ... (illegible) feel, the degree of its light diffusion was low, its 60-degree specular gloss, at 115, was high, and it was unsuitable for applications such as those of lighting covers, etc.

30 Reference Example 4

Compounds which were the same as in Example 2 except that 7 pts.wt. of allyl methacrylate was used were charged into a reaction vessel which was the same as that used in Example 1 (1), and a crosslinked polymer in granular form was produced by the same procedure as in Example 1 (1).

The average particle diameter of the crosslinked polymer that was obtained in the form of beads was approximately 90 μ , its gel content was 96 wt%, and its swelling degree was 29.

5

10

An extruded sheet was manufactured by the same procedure as in Example 1 (2) except that this crosslinked polymer which had been produced was used instead of the crosslinked polymer that was manufactured in Example 1 (1), and evaluations were made in the same way.

This molded sheet had a rough and gritty surface,

15 an it was unsuitable for applications such as those of
lighting covers, etc.

Applicant for Patent : Mitsubishi Rayon KK
Agent : T. Yoshizawa, Patent

Attorney

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

| BLACK BORDERS
| IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
| FADED TEXT OR DRAWING
| BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
| SKEWED/SLANTED IMAGES
| COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
| GRAY SCALE DOCUMENTS
| LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
| REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.